

令和6年度 第2回 酒田市公民館運営審議会 議事録要旨

日 時：令和7年3月14日（金）午後1時30分～2時40分

場 所：酒田市総合文化センター 412号会議室

出 欠：出席委員：小林委員、五十嵐委員、渡部委員、大滝委員、
佐藤委員、成澤委員

欠席委員：工藤委員、石井委員、加藤委員

事 務 局 前田課長、丸藤補佐、斎藤主査兼係長、
木崎主任、庄司主任、長南主事、工藤主事、
社会教育指導員 伊藤、朝岡、大川

協議（1）令和6年度 主要事業実績について

・・・

資料1

【質疑・応答】

委 員 社会教育課からは地域人材交流講座で派遣された講師の方への謝礼として
図書カードを長年いただいている。地域の先生への御礼の気持ちを示すた
めに使わせていただいているので、これからも継続してもらえるとありがた
い。また、小学校の行事で飛島に行ったときのジオガイドの話が面白かつ
た。酒田市民でも飛島に行く機会がだんだん無くなってきているので、飛
島ジオツアーは天気のいい時にぜひ実施してほしい。

委 員 地元の松陵地区のコミセンでは学校の長期休み期間に松陵地区の子ども
を対象に事業をしている。今回の資料の4-1, 2, 3では各学区のコミセンの
活動内容が掲載されているようだが、これを見るとそれぞれのコミセンで
も似たような事業をしてくれているのではないかと思う。普段は他のコミ
センの活動を知る機会はなかなかないので、他の学区のコミセンなどの活
動を聞く機会がもっとあればよいと思う。

委 員 保育園・幼稚園への出前講座関係の課題であった、申込み・実施する園の
偏りについては条件がなかなか合わず申し込めないのではないか。また、
前回の会議で令和6年度の事業全般で幼児をはじめとした子ども向けの講
座が多いが、60～80歳のシニア向けの講座は少ないということを課題
として挙げたと思うが、令和6年度に行った事業を全体的にみて、どの世
代の方たちが多く受講していたかを知りたい。

事 務 局 令和6年度の事業に参加した年齢層は幼児～小学生、中学生とその親の層

が多い。シニア層の受講が多かった講座はスマートフォンや LINE の使い方講座などがあった。シニア層の生涯学習の機会の提供については講座の受講だけでなく、地域人材交流講座などで地域の方たちが講師となって子どもたちに自分たちが培ってきたものを教えていくという形で活躍の場を提供できていると思う。令和 7 年度についても全般的に全年齢層に向けた事業展開が理想だが、「こどもまんなか社会」の実現が施政方針の中にあるように、来年度は子ども向けの事業に焦点を当てていこうと考えている。

委 員 公民館で行っている、1 年間分のイベントを一覧にして渡すことはできないか。市の広報にイベントの記事を出せるのは各イベントにつき 1 回までと聞いている。年間の催しを一覧にして渡せば、市民にとってもイベントへの参加の見通しが立ちやすいのではないか。また、社会教育課主催事業の「生涯学習まつり」については P R 不足が否めない。参加団体にポスターを配布すれば、地域の商店などに貼ってもらうよう働きかけるのではないか。子どもが減っている要因の一つに結婚する人が減っていることが挙げられると思う。子どもを中心に置いて事業を進めるというのは理解できるが、若者どうしが交流できる行事があまりないように感じる。公民館事業として若者たちが集まって交流できるような事業があればよいと思う。

事 務 局 生涯学習まつりの周知方法について、ポスター・チラシなど幅広い周知のしかたを検討したいと思う。

委 員 今年度の里仁館の事業は無事に終えることができ、来年度の講座パンフレットもできた。里仁館は庄内地域の歴史・自然・文化を学ぶ講座を行っている。子どもから高齢者までの幅広い層をターゲットにおり、令和 7 年度も文化センターを会場にした講座を予定している。社会教育課としてはシニア向けの講座が少ないと伺っているが、里仁館の講座でその部分を補完する役割を果たしていけたらと考えている。

委 員 資料 4-1, 4-2, 4-3 のコミセンごとの事業一覧は毎年配布しているのか。誰に配布しているのか。

事 務 局 事業一覧については今年度初めて作成したもので、各コミセンにも情報共有し送付している。

委 員 今年度実施した愛ごはんは土曜日に実施しているが、最近は保護者の働き方も多様化していて、土曜日に働いている親御さんもいる。親子講座の実施日を今後どのように設定するのかを次年度検討してほしい。

協議（２）令和７年度 主要事業計画（案）について・・・

資料 2

【質疑・応答】

委 員 シニア層が講座を受講する側だけでなく、講師側になってもらい経験などを活かすと聞き、とても良いと思った。そこで、講師のなり手はどのように探しているのか、また、講師の方々への謝礼はどのようにになっているのかが気になった。

事 務 局 主要事業については、すべて予算付けされているためその予算から講師の方々に謝金を支払っている。講師の確保については、各小中学校などで講座を実施した時に実施報告書をもっているの、その報告書をもとにどんな活動だったか、どんな方が講師になっているかは把握しているので、学校から問い合わせがあれば回答はできる。

協議（３）令和７年度 事業予算概要（案）について・・・

資料 3

【質疑・応答】 特になし

報告（１）令和６年度社会教育活動等の実施状況について

・・・ 資料 4-1・4-2・4-3

【質疑・応答】

委 員 令和６年度は生涯学習まつりと各コミセンの文化祭が重なったところがあり、地域の文化祭に作品を出展できず、地域のコミセン祭りが寂しかったと言われた例があった。一方でコミセンの方の工夫で文化祭が盛り上がっている例もある。各コミセンの事業を一覧にすることで、他の地域のコミセンの状況を知ることはコミセンにとっても刺激になり良いと思う。

委 員 生涯学習まつりの日付の調整については課題としてほしい。

報告（２）令和７年度第１６回山形県社会教育研究大会について・・・

資料 5

【質疑・応答】 特になし

以上